

令和2年度前期 学会講演・公開講座・研究会

於昭和女子大学（敬称略）

注 *：Zoom によるオンライン **：Zoom による Webinar 形式

- 5月23日（キャリア支援センター シンポジウム「コロナ非常時の就活」後援：パーソルホールディングス株式会社）* ○挨拶 理事長・総長 坂東 眞理子／○パネルディスカッション〈コーディネーター〉パーソルキャリア はたらクリエティブディレクター 佐藤 裕／〈パネリスト〉キャリア支援部長 磯野 彰彦／パーソル総合研究所 主任研究員 小林 祐児／本学 就活生／企業の採用担当者／○ご挨拶 パーソルホールディングス株式会社 代表取締役社長 CEO 水田 正道
- 5月26日（女性文化研究所「坂東眞理子基金 第12回 昭和女子大学女性文化研究賞・昭和女子大学女性文化研究奨励賞贈呈式」）○贈呈式 弁護士・早稲田大学比較法研究所招聘研究員 黒岩 容子（『EU 性差別禁止法理の展開：形式的平等から実質的平等へ、さらに次のステージへ』（日本評論社））／聖路加国際大学大学院准教授・本学非常勤講師 歌川 光一（『女子のたしなみと日本近代：音楽文化にみる「趣味」の受容』（勤草書房））／受賞者記念講演 ○EU 法における性差別禁止法理の展開 形式的平等から実質的平等へ、さらに次のステージへ 黒岩 容子／○「たしなみ」「趣味」の次へ —『女子のたしなみと日本近代』の知見から— 歌川 光一
- 6月4日（現代教養学科 講演会）* ○コロナ後の世界はどうか？ 株式会社日本総合研究所国際戦略研究所 理事長 田中 均 〈司会〉副学長 志摩 園子
- 7月16日（キャリアカレッジイベント ダイバーシティ推進機構主催 海外の働き方シリーズ第4弾）* ○社会福祉大国スウェーデンでの仕事とライフスタイルのバランス ～小さな企業から見る働き方と女性の社会進出～ モデロン株式会社 セールスオペレーションマネージャー アジア地域 倉林 祥子
- 7月18日（生活機構研究科福祉社会研究専攻・公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）共催 シンポジウム「ICTの進展と消費者志向経営」後援：日本消費者政策学会）* ○開会の辞 NACS 会長 河上 正二／○ご挨拶 消費者庁 長官 伊藤 明子／○基調講演 IT 情報化の進展と課題 ～私たちがなすべきこと～ 教授 飛田 史和／○質疑応答 教授 粕谷 美砂子／NACS 理事 河村 秀範／JIPDEC 認定個人情報保護団体 事務局長 篠原 治美／○まとめ 日本消費者政策学会 会長・本学特命教授 樋口 一清
- 7月25日（生活機構研究科福祉社会研究専攻・現代ビジネス研究所共催 シンポジウム「With コロナ時代の保育所経営」）** 〈パネル出席者〉株式会社ポピンズホールディングス 代表取締役社長 轟 麻衣子／株式会社JPホールディングス 代表取締役社長 坂井 徹／株式会社ベネッセスタイルケア 取締役 佐久間 貴子／駒沢パークインターナショナルスクール 校長 Merete L. Kropp／理事長・総長 坂東 眞理子／〈モデレータ〉副学長・特命教授・現代ビジネス研究所所長 八代 尚宏
- 8月1日（キャリアカレッジ「女性の思いを叶える起業 ～女性起業家と共に考える「成功のルール」～」協力：日本政策金融公庫）* ○ご挨拶／○女性起業家講演 株式会社cokowill 代表取締役 寒川 英里／株式会社古安曾農園 取締役 六川 敦子／○起業・ソーシャルビジネス支援の現状について 日本政策金融公庫 渋谷支店 鈴木 絢子／○女性起業家とのグループディスカッション Q&A／○キャリアカレッジのご案内 〈司会〉キャリアカレッジアドバイザー 木下 紫乃
- 8月28日・29日・30日・31日・9月4日・5日・6日（文学研究科文学言語学専攻・文学研究科言語教育・コミュニケーション専攻 公開講座）*
○Current Issues in Second Language Research クイーンズランド大学准教授・本学客員教授 マイケル・ハリントン
- 9月18日（第3回 日米アカデミックフォーラム 昭和女子大学・テンプル大学ジャパンキャンパス（TUJ）共催 「Online teaching and beyond 「オンライン教育とその未来」」（日英同時通訳））** ○開会あいさつ 理事長・総長 坂東 眞理子／○第1部 プレゼンテーション ○高等教育におけるオンライン学習の役割 国際大学グローバルコミュニケーションセンター准教授・主幹研究員 豊福 晋平／○コロナ禍の効果的な教育手法とは TUJ 准教授 Karl Neubert／○コロナ時代における質の高い教育プログラムの設計 昭和ポストン Director of Student Services Dr. Alan Broomhead／昭和ポストン Program Director Karen Bowley／○オンライン教育の学生に与える影響 准教授・FD推進委員長 緩利 誠／○with コロナ 一米国高等教育のいま TUJ 教務担当副学長 George Miller／○第2部 質疑応答／○閉会あいさつ TUJ 新学長 Matthew Wilson
- 9月19日（生活機構研究科福祉社会研究専攻・現代ビジネス研究所共催 シンポジウム「With コロナ時代の介護施設経営」）** ○冒頭あいさつ 理事長・総長 坂東 眞理子／〈パネル出席者〉株式会社ニチイ学館 事業統轄本部 介護事業本部 取締役 事業統轄本部長補佐 黒木 悦子／株式会社ツクイ 事業本部統括 上席執行役員 猪股 憲一／副学長・特命教授・現代ビジネス研究所所長 八代 尚宏／〈モデレータ〉ビジネスデザイン学科長 今井 章子
- 9月26日（昭和リエゾンセンター「地方創生プロジェクト学生会議 —オンラインによる地方創生の可能性を探る」）* ○各プロジェクトの活動報告 鶴岡再発見プロジェクト（協働先：山形県鶴岡市）／三重県多気町応援プロジェクト（協働先：三重県多気郡多気町）／東伊豆町魅力発信プロジェクト（協働先：静岡県賀茂郡東伊豆）／久慈市インバウンド戦略プロジェクト（協働先：岩手県久慈市）／○皇學館大学「南紀みかん援農隊プロジェクト」活動報告／○質疑応答／○グループディスカッション

☆掲載論文の無断転載を禁じます。

発行所 昭和女子大学 近代文化研究所	〒154-8533	印刷所 三鳥谷知子舎	編集発行人 鳥谷知子	令和二年十月一日発行	令和二年九月二十日印刷	学苑 九百六十号	定価 八八〇円（本体八〇〇円）	購読料 一カ年分 一〇五六〇円 （本体 九六〇〇円）	電話 03（三四一一）五三〇〇
	東京都世田谷区太子堂 一ノ七ノ五七								

令和2年度学苑編集委員
委員長

- 鳥谷 知子（近代文化研究所長）
- 青木 幸子（総合教育センター）
- 鳥谷 知子（日本語日本文学科）
- 野口 朋隆（歴史文化学科）
- 鈴木 博雄（英語コミュニケーション学科）
- ボルジギン・フスレ（国際学科）
- 岸山 睦（グローバルビジネス学部）
- 鳥谷 まき子（心理学科）
- 北本 佳子（福祉社会学科）
- 福田 淳子（現代教養学科）
- 今井 美樹（初等教育学科）
- 堤 仁美（環境デザイン学科）
- 花香 博美（健康デザイン学科）
- 川崎 広明（管理栄養学科）
- 高尾 哲也（食安全マネジメント学科）